



置賜自給圏ニュース

VOL.

9

～食べもの、エネルギーなど、
基礎的生活資源の自給・自立～



置賜自給圏シンボル
マークのコンセプト
は「おきたまと育つ」
です。若い新しい人
たちがどんどん集
まってきています。

地域資源を基礎に

発行 2016年3月21日(月) 置賜自給圏推進機構 発行

一般社団法人 置賜自給圏推進機構 〒992-0031 山形県米沢市大町四丁目5番48号 マツヤ書店ビル3F TEL:0238-33-9355 FAX:0238-33-9354

大豆プロジェクト始動!



「第一回置賜自給圏・大豆プロジェクト会議」が2016年3月10日(木)長井市にて開催されました。

地元の大豆で、豆腐・納豆・味噌・醤油をつくり地元で消費する事は、地域の皆が笑顔でつながることが出来るひとつの方法で、子ども達にも地域の形を伝え愛してもらえることにつながっていきます。

課題は沢山ありますが、今夜は生産者・加工業者・販売流通業者・消費者・JA・行政関係者など、総勢27名の話し合いでした。

普段はなかなか聞けない各分野の実情をお聞きし、驚きと共感と決意が渦巻いた空間・時間となりました。

置賜自給圏構想の実践事業の一つの本プロジェクトは、丁寧な時間をかけながら、歩みを進めて参ります!

(報告:江口忠博常務理事)

置賜自給圏が視察、調査・研究対象に!



2月21日(日)民主党エネルギー調査会の国会議員団が「置賜自給圏」のエネルギー関係事業の視察で長井市に。民主党のエネルギー政策の説明を受け、地域のエネルギー

事情を様々お話した後意見交換。野川小水力発電所の施設見学も入ったメニューで、国会で思案中のエネルギー政策と地域事情のズレを確かめていただくことは必要な事でした。(報告:江口忠博常務理事)

3月17日から3日間は京都・東京から著名な大学の先生らが。20日は長野県上田市のNPO役員の皆さんたちでした。置賜地区には有機農業の先駆者



と、地産地消と環境運動の生活協同組合の実践的な女性たちが存在し、地域での生命と文化を守る運動のうねりをつくってきました。さらにはレインボープランのような農業と台所を結びつけた住民と行政の協同事業など盛り沢山です。米沢郷牧場の循環型農業もあります。全国各地でこのような運動が連携されることを願っています。(報告:井上肇専務理事)

■ 置賜自給圏関連の講演会・シンポジウムなど報告



2月20日(土)たかはた共生塾&置賜自給圏推進機構の共催講座「ローカリズムの時代」今回は会津電力社長・佐藤彌右衛門さんのお話。歯に衣着せない実に痛快なお話しでした。食料と水とエネルギーを地域で賄うことで自立した持続可能な自治体になれるとは、正にこれからの地方の形。食料自給率1%の東京では持続不可能。地域の資源を域内で廻す経済と人の繋がりで「消滅する地方都市」などとは言わせない。

(報告:江口常務理事)

2月27日の「置賜広葉樹活用シンポジウム」置賜林業推進協議会&たかはた共生塾&置賜自給圏推進機構の共同主催のシンポジウムでした。東北大学院教授の清和研二先生の講演に続いて、4人の事例報告。そしてパネルディスカッション。県内でも比較的広葉樹林が多い置賜地域。広葉樹の活用方法と活用する人々のネットワークづくりを探りました。(報告:江口忠博常務理事)



3月11日「バイオマス利用の勉強会」です。やまがた自然エネルギーの山田社長の講演。白鷹木の駅の小林さんと私の報告。私以外は森のスペシャリスト。

地域の森林資源を地域で廻して、経済の循環を生み出していくことは、持続可能な社会を作り出すには有効な手立てです。置賜自給圏構想は正にそのような地域を目指した発想から生まれました。(報告:江口忠博常務理事)



■ 情報クリップ

●3月4日(金) 前進座「怒る富士」7月2日(土) 14:00~米沢公演 第2回100人委員会を開催しました。山形県米沢市こやかセンター。今回は「嵐圭史朗読会 平家物語」のご披露。東日本大震災・復興支援五周年企画と街中活性化を兼ねています。

お問い合わせ:100人委員会事務局
090-2277-1121 (担当:松本)

●3月14日(月) 東京にて「経済産業省平成26年度補正予算地域イノベーション協創プログラム補助金 成果報告会」に出席してきました。置賜自給圏推進機構の企画で生活クラブやまがたらが主催した「恋トリップ」~良縁を神の使い「うさぎ」が結ぶ旅~の成果を置賜自給圏の野村浩志理事から発表しました。

●3月17日(木)は置賜自給圏推進機構常務理事会でした。報告事項、承認事項の一つひとつが新しい地域での動きを感じさせます。大豆プロジェクトや小・中学校給食調査は、地産地消の事業を具体的にすすめる上でとても重要な案件です。打ち上げ花火で終わらせないように努めます。